

商品テスト結果「イオン式空気清浄機の性能及び安全性」の概要

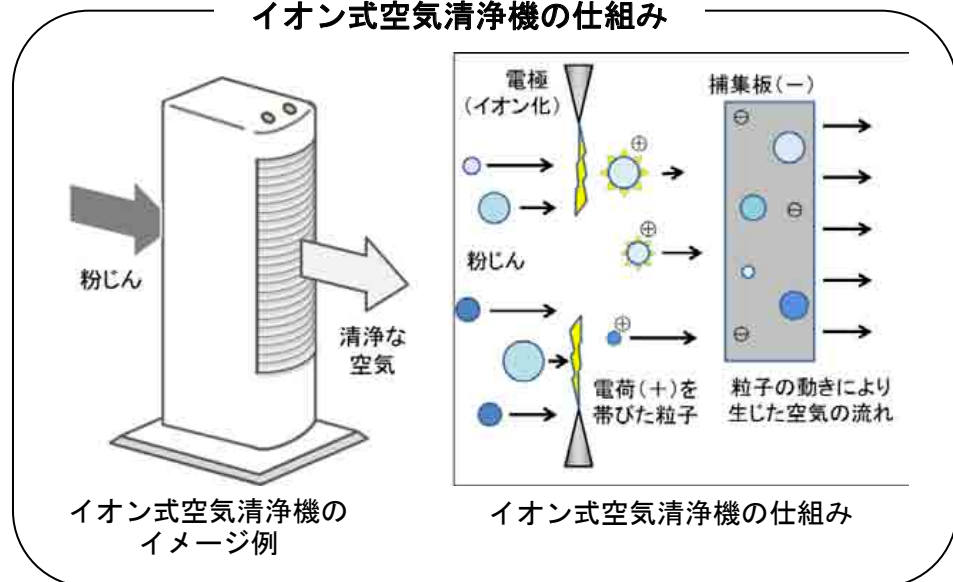
| 空気清浄機 | タイプ | 購入先 | 購入価格 | 商品テスト試験結果 ^(注2) | | |
|---------------------|--------|---------|---------|------------------------------|---|---------------------------------|
| | | | | ① 集じん性能試験 (図1) | ② 脱臭性能試験 (図2) | ③ オゾン濃度測定試験 (図3) |
| | | | | 粉じん(たばこの煙)で汚染された空気を1分間に処理する量 | たばこの煙に含まれる臭気成分(アンモニア、アセアルデヒド、酢酸)の30分後の平均除去率 | オゾン発生濃度 (JIS基準は0.05ppm以下) |
| 検体1 | イオン式 | 店舗 | 49,800円 | 0.54 m ³ /分 | 3% | 0.002 ppm |
| 検体2 | イオン式 | 店舗 | 19,800円 | 1.18 m ³ /分 | 18% | 0.033 ppm |
| 検体3 | イオン式 | インターネット | 22,700円 | 0.54 m ³ /分 | 24% | 0.080 ppm |
| 検体4 ^(注1) | イオン式 | インターネット | 19,950円 | 0.18 m ³ /分 | 3% | 0.166 ppm^(注3) |
| 検体5 | イオン式 | インターネット | 19,800円 | 0.30 m ³ /分 | 7% | 0.171 ppm |
| 効果比較用 | フィルター式 | インターネット | 39,800円 | 3.90 m ³ /分 | 92%以上 | 0.000 ppm |

注1：検体4は「消臭専用器」として製造されているが、販売サイトにおいて「空気清浄機に不満がある方に」などの表示を行い販売されていることから選定した。

注2：集じん性能試験及び脱臭性能試験は日本電機工業会規格 JEM1467 に準拠し、オゾン濃度測定試験は日本工業規格 JIS C 9335-2-65 に準拠して、それぞれ試験を行った。

注3：検体4は「消臭専用器」として製造されており、構造上、JISが定義する「粉じんを捕集する空気清浄装置」の定義から外れる。

イオン式空気清浄機の仕組み



《参考》フィルター式空気清浄機の仕組み

